

◆◆豊橋善意銀行ひろば◆◆

I. 放送日 令和3年4月2日(金)放送分

今週の話題

- (1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告
- (2) 令和2年度のご報告と令和3年度ご協力をお願い
- (3) 豊橋善意銀行 交通遺児高校奨学給付金事業のお知らせ

(1) 豊橋善意銀行 週間寄付報告

豊橋善意銀行寄付状況〔3月25日(木)～3月31日(水)分〕

○寄付金については、 内訳	合計	15件	147,691円
自由預託金		7件	43,216円
指定預託金(豊橋平安寮のために)		2件	10,500円
指定預託金(東日本大震災義援金として)		1件	33,333円
チャリティーボックス募金		4件	53,142円
誕生日献金		1件	7,500円

○品物の寄付は、食品、アルミ缶、書き損じはがき等合わせて12件ありました。

その中で、有限会社西川内装店様は平成8年から25年間にわたり、お米20kgを毎月ご寄付頂いて、ボランティア活動や福祉施設にお届けをしてきましたが、今月で終了となりました。いままで、福祉施設の方々や誕生日給食をしていたボランティア団体から大変喜ばれてきました。長年のご寄付に対して心から感謝申し上げます。

(2) 令和2年度のご報告と令和3年度ご協力をお願い

豊橋善意銀行は、毎年4月1日から翌年3月31日を事業年度としており、令和2年度事業は、先月3月31日をもって無事に終わることができました。偏に、維持会員の皆様、預託をお寄せいただく皆様、その他関係各所・ご協力を頂く皆様の、豊橋善意銀行活動へのご理解とご協力をいただきましたお力添えの賜物と、心より感謝しております。

特に昨年度は、7月に豪雨災害が起き各地で大きな被害がでて義援金の募金が寄せられました、また東日本大震災義援金など継続しての災害義援金寄附も多くの皆様にお寄せいただきました。災害義援金は日本赤十字社と被災自治体を通して被災者にお届けしました。

また、地元地域への社会福祉活動としてお寄せいただく自由預託金をはじめ、年末たすけあい活動へのご協力、東三河で約600店舗に設置していただいているチャリティーボックスを通じてのご協力など、年間を通じて約1,000件、800万円を超える預託金をお寄せいただき、地域の養護施設や障害者支援施設、また障害者団体や要援護世帯、老人福祉向上のための支援に活用させていただきました。

この他、新型コロナウイルス感染症が広がる中で、市民チャリティーバザー開催へのご協力や、チャリティー芸能大会等、多くの活動にご理解とご協力をいただきました事、改めて御礼申し上げます。

令和3年度も、地域の社会福祉向上の一助となれるよう活動を進めてまいります。引き続き皆様の暖かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

(3) 豊橋善意銀行 交通遺児高校奨学給付金事業のお知らせ

豊橋善意銀行では、不幸にも交通事故により片親もしくは両親を亡くしてしまった豊橋市内に在住する交通遺児で、高等学校へ通学をする経済的に支援が必要な生徒へ、給付型の奨学金事業を行っております。昨年度は2名の対象生徒へ支援をさせていただきました。今年度も引き続き、奨学金給付事業を行ってまいります。希望される生徒は入学した高校より申請をお願いしています。なお、この事業には豊橋善意銀行へ「交通遺児のために」としてお寄せいただく、指定預託金を活用しております。

豊橋善意銀行事務局 〒440-0806 豊橋市八町通5-9

電話 (0532) 52-7893/FAX (0532) 52-7894